

ダイケンのサイクルスタンド[CS-MU型]

取扱い説明書

ご愛用の皆様へ

●この度は、ダイケンのサイクルスタンドをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用の前に、サイクルスタンドの正しい取扱い方法を、十分ご理解いただき、末永くご使用いただくことをお奨めいたします。

安全にお使いいただくために

●本書では、安全に関して、重要な内容を記載していますので、内容をよく理解して商品の取扱いを正しく行ってください。また、お使いになる人や、他の人の財産への損害を未然に防ぐため、次のような表示をしています。

！注意

:この表示を無視して取扱いを誤ると、使用者が重傷を負う危険や、物的損害の発生が、想定されます。

留意

:取扱いや保守上において、知っておく必要のあることや、支障無く使用するための取扱いや、お手入れ方法など。

！注意

1. 自転車に人や物を乗せたまま、自転車の収納及び取り出しをしないでください。
2. 自転車（標準自転車18～27インチ）以外のものは、収納しないでください。
出し入れに支障をきたす様な自転車は収納しないでください。
なお、タイヤ幅の太い自転車（マウンテンバイク）等、収納できないものもあります。
3. 同じスタンドを並べる場合は600mm以上、スタンド低と高が交互の場合は、自転車のカゴがない場合は350mm以上、カゴがある場合は400mm以上離して設置してください。
4. 自転車は、ハンドル幅600mm以下、タイヤ幅60mm以下、タイヤ径18～27インチ、重量35kg以下のものを収納してください。（両足スタンドを立てた場合、重量35kg以下まで収納できます）
収納する自転車はスタンドを立てて収納してください。（ラックや自転車が破損する場合があります）
5. 亂暴に自転車を傾けますと自転車のアルミリム変形や自転車自体の破損につながる場合がありますので、注意してください。
6. 自転車の収納及び取り出すときは、周囲の人に注意し、危険がないことを確認してください。また、自転車は完全に収納してください。（自転車が飛び出したり、自転車に挟まれたりして、ケガをする場合があります）
7. 自転車ラックの周辺では、子供を遊ばせないでください。また、製品の上に乗ったり、出し入れのとき以外にみだりに自転車を傾けないでください。
8. 製品の改造及び変更は絶対にしないでください。
9. 定期的に、製品の点検及び清掃（クリーニング）を行うようにしてください。（破損などが無いかを確認し、正常な状態でご使用ください。また、汚れたままご使用になりますと錆の発生につながります）

*留意

- ① 盗難防止のため、自転車には必ず施錠してください。（施錠・解錠の際、頭上・足元には十分注意してください。）
- ② 自転車の収納及び取り出すときは、隣の自転車に破損、傷等をつけない様に十分注意してください。
- ③ 誤ったご使用方法での、事故や破損等については責任を負いかねます。

お手入れ方法：製品に傷が付いた場合は、製品の耐久性が損なわれますので、塗料などで早急に補修してください。

工事店・施工主様へ

- この取扱い説明書は、ご使用になる方へ必ずお渡しください。

製品不良やメンテナンス部品の在庫のお問い合わせは、ご購入された販売店・代理店まで



■製品のお問い合わせは最寄りのダイケン営業所まで

●受付時間=月～金 9:00～12:00/13:00～17:00
(土日・祝日・年末年始・夏季休業等除く)

ホームページ www.daiken.ne.jp

建築金物 株式会社ダイケン

札幌支店 Tel.(011)881-3121

〈北海道エリア〉

東京支店 Tel.(03)3633-6551

〈東京都・神奈川・千葉・山梨・茨城エリア〉

駐輪推進営業所 Tel.(03)3633-9331

特販営業所 Tel.(03)3633-6552

名古屋支店 Tel.(0586)77-7561

〈愛知・岐阜・三重・静岡・富山・石川・福井エリア〉

大阪支店 Tel.(06)6392-5556

〈大阪・兵庫・奈良・京都・和歌山・滋賀エリア〉

仙台営業所 Tel.(022)235-4380

〈岩手・青森・秋田・宮城・山形・福島エリア〉

埼玉営業所 Tel.(048)667-9381

〈埼玉・栃木・群馬・長野・新潟エリア〉

広島営業所 Tel.(082)294-9181

〈広島・島根・鳥取・山口・岡山・四国エリア〉

福岡営業所 Tel.(092)482-8112

〈九州7県・沖縄エリア〉

よくあるお問い合わせを
ホームページで公開中!
QRコード読み取りで表示

